

奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

- ① 化学療法分科会
- ② 緩和ケア分科会
- ③ 相談支援分科会
- ④ 院内がん登録分科会
- ⑤ 地域連携分科会
- ⑥ 放射線療法分科会

<p>分科会開催日</p>	<p>令和6年3月開催予定</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p>1. <u>がん薬物療法セミナーの開催</u> ※拠点病院としての事業 がんプロフェッショナル養成プランとしての事業</p> <p>○令和6年2月2日（金）18：00～19：00 ・免疫チェックポイント阻害薬（ICI）による免疫関連有害事象（irAE）について～実例やマネジメントなど～ がんゲノム・腫瘍内科学 学内講師 大田 正秀</p> <p>2. <u>多地点 web カンファレンスの実施</u> 各医療機関における実際の症例を基に、症例検討を行った。 内容によっては関係診療科の医師が参加し、内容の充実化を図った（計4回予定・次ページ参照）</p> <p>3. <u>化学療法医療チーム研修会の開催</u> 令和6年1月20日開催 「多職種チームで考えよう！ アピアランスケアの『今』と『これから』」 5病院15名参加（南奈良総合医療センター、西奈良中央病院、 済生会中和病院、大和高田市立病院、奈良県総合医療センター）</p>
<p>令和6年度 予定</p>	<p>1. <u>がん薬物療法セミナーの開催</u></p> <p>2. <u>定期的に多地点 web カンファレンスを開催</u> 関係部門の医師、薬剤師、看護師など多職種の参加を促し、さらなる内容の充実化を図る。</p> <p>3. <u>化学療法医療チーム研修会の開催</u> 県内のレベルアップを目標に、チーム研修会を開催予定（オンライン開催を検討）。</p>
<p>その他</p>	<p>分科会の委員を中心に行っている自主研究グループ「奈良がん医療研究会（まほろば塾）」を年2回、継続して開催する予定である。</p>

化学療法分科会実績

令和5年度 化学療法 web カンファレンス

第1回	6月29日(木)	「irAE 肺炎発症後に irAE 胆管炎を発症し無顆粒球症も併発し死亡した肺腺癌術後再発の1例」 発表者 【奈良県立医科大学附属病院】 大田 正秀先生	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・近大奈良病院
第2回	9月28日(木)	「AYA 世代の症例から必要な支援を考える」 発表者 【奈良県総合医療センター】 小林 真也先生	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・近代奈良病院 ・市立奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター <p style="text-align: right;">等</p>
第3回	12月21日(木)	「治療に苦慮した胃原発絨毛癌の一例」 発表者 近畿大学奈良病院 腫瘍内科 村田 修一先生	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良医大附属病院 ・奈良県総合医療センター ・近代奈良病院 ・市立奈良病院 ・天理よろづ相談所病院 ・南奈良総合医療センター <p style="text-align: right;">等</p>
第4回	3月28日(木) 開催予定	発表者 天理よろづ相談所病院 腫瘍内科 古武 剛先生	

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

緩和ケア分科会

分科会開催日	令和6年3月開催予定		
令和5年度 実績	① まほろば PEACE 緩和ケア研修会 計 10回 予定 (県内拠点病院、地域がん診療病院、支援病院で開催)		
	開催医療機関	開催日	受講者数
	奈良県立医科大学附属病院	5月27日(土)	26
		6月25日(日)	20
		12月23日(土)	40
	市立奈良病院	7月9日(日)	21
	近畿大学奈良病院	8月6日(日)	21
	奈良県総合医療センター	8月20日(日)	30
	天理よろづ相談所病院	9月3日(日)	20
	南奈良総合医療センター	10月28日(土)	26
	国保中央病院	11月12日(日)	10
	大和高田市立病院	12月2日(日)	12
	② 看護師に対する研修会 (ELNEC-J) の開催 <ul style="list-style-type: none"> ■開催施設：奈良県立医科大学附属病院 開催日：8月5日(土)、6日(日) 受講者数：15名 		
	③ 在宅緩和ケア地域連携事業「がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ■開催施設：奈良県立医科大学附属病院 開催予定日：令和6年2月3日(土) テーマ：Advance Care Planning のキホンとギモン ライブ配信受講者数：96名 アーカイブ配信中：集計未 		
④ 緩和ケア普及啓発 (県民公開講座等) <ul style="list-style-type: none"> ■開催施設：奈良県立医科大学附属病院 開催予定日：11月19日(日) テーマ：地域で生きる人を支える支援者からのメッセージ 			

	<p>ライブ配信受講者：97名 アーカイブ配信視聴：112回</p> <p>⑤ 緩和ケアチーム研修会の開催〔奈良医大のみ〕 ■奈良県立医科大学附属病院 開催予定：10月14日（土） テーマ：奈良県の緩和ケア（身体的苦痛）における相談・診療連携体制について考える 受講者：13名（4施設）＋オブザーバー2名</p> <p>⑥ 緩和ケア地域連携カンファレンス〔奈良医大のみ〕</p> <table border="1" data-bbox="596 792 1362 1133"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>テーマ</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月20日</td> <td>余命告知を聞きたくなかった 家族の看取りを考える</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>5月18日</td> <td>がん患者さんの食事について</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>6月14日</td> <td>予後のよくないがん患者をい つ在宅医に繋げるか</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>7月20日</td> <td>初めての在宅緩和ケアの経験</td> <td>18名</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">以降1回/月開催：累計190名参加</p>	開催日	テーマ	参加人数	4月20日	余命告知を聞きたくなかった 家族の看取りを考える	22名	5月18日	がん患者さんの食事について	15名	6月14日	予後のよくないがん患者をい つ在宅医に繋げるか	23名	7月20日	初めての在宅緩和ケアの経験	18名
開催日	テーマ	参加人数														
4月20日	余命告知を聞きたくなかった 家族の看取りを考える	22名														
5月18日	がん患者さんの食事について	15名														
6月14日	予後のよくないがん患者をい つ在宅医に繋げるか	23名														
7月20日	初めての在宅緩和ケアの経験	18名														
<p>令和6年度 予定</p>	<p>① まほろばPEACE 緩和ケア研修会 下記日程のうちで3回開催予定 8/25、10/26、10/27、12/21、12/22、 1/25、1/26</p> <p>② 看護師に対する研修会（ELNEC-J）</p> <p>③ 在宅緩和ケア地域連携事業「がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会」</p> <p>④ 緩和ケア普及啓発（県民公開講座等）</p> <p>⑤ 緩和ケアチーム研修会</p> <p>⑥ 緩和ケア地域連携カンファレンス</p>															

<p>分科会開催日</p>	<p>令和5年7月6日(木) 議題：令和4年度がん相談支援センター利用状況調査の集計結果報告 令和5年度各相談支援センター活動計画について 等 令和5年12月11日(月) 議題：令和5年度奈良県がん相談支援従事者研修会について 令和5年度奈良県がん相談支援センター利用状況調査実施について 等 令和6年3月下旬開催予定</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p>1. 治療と仕事両立支援の継続 ①社会保険労務士の就労相談の継続実施 [各医療機関で実施] ②ハローワーク・産業保険総合支援センターとの連携の継続 ③療養・就労両立支援指導料に関する院内への周知、指導料算定に至った相談事例の病院間での共有</p> <p>2. 県内のがん相談員のスキルアップ ①奈良県がん相談員研修会の開催 令和6年2月17日(土)「科学的根拠に基づいた正しい情報提供」 受講者:23名(うち県外6名) ②国立がん研究センターの相談員指導者研修受講 3名1チームで受講(奈良医大、近大奈良病院、市立奈良病院から各1名)</p> <p>3. アフターコロナにおける患者サロン運営、患者会・患者団体との連携方法の検討 ①ピアサポーター、患者会との連携方法について検討 ②患者サロンの運用充実、アフターコロナにおけるサロン運用のあり方検討 コロナの感染症法上の分類が変更となったが、感染による重症化リスクの高い方が安心して参加できるよう、感染対策と開催方法、開催頻度や参加人数の拡大等のバランスを考慮しながら開催。</p> <p>4. AYA世代・小児がん患者・家族支援体制の整備 ①サロン・交流会の他、患者数が多くないAYA世代・小児がん患者と家族が孤立しない支援方法を検討。若年世代にもがん相談支援センターを周知できる方法を検討。 ②奈良医大に妊孕性温存相談窓口を設置(医療者からの問い合わせに対応) ③病気療養中の高校生への具体的な学習支援の方法について、奈良県疾病対策課や教育委員会と連携して検討</p> <p>5. 相談支援センターの院内職員への周知と相談機能の強化 ①外来初診時から治療開始までを目途に、がん患者及びその家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問(必ずしも具体的な相談を伴わない、場所等の確認も含む)することができる体制の整備 国立がん研究センター作成の冊子「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」の活用など、医療機関の実情に応じた対応を実施。分科会等で好事例を共有。 ②患者からの相談に対し、必要に応じて速やかに院内の診療従事者が対応できるよう、病院長もしくはそれに準ずるものが統括するなど、がん相談支援センターと院内の診療従事者が協働する体制を整備 ※県内医療機関に活動実績の照会を行う時間的猶予がなかったため、現時点で相談支援分科会としての活動実績の報告は困難である。</p>

<p>令和6年度 予定</p>	<p>令和6年度奈良県がん相談支援従事者研修会の開催 拠点病院等の相談支援に携わる者に対する継続的かつ系統的な研修の実施。 開催時期、研修テーマ未定</p> <p>その他の活動計画は第4期奈良県がん対策推進計画に基づいて設定し、3月下旬の 相談支援分科会にて承認を得たものを採択する。</p>
---------------------	---

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

院内がん登録分科会

<p>分科会開催日</p>	<p><u>院内がん登録分科会</u> メールにて開催 令和6年2月26日（月）</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<p><u>がん登録データの集計および分析</u> 各拠点病院（9施設）のがん登録データの収集・分析</p> <p><u>院内がん登録分科会 がん登録研修会</u> 日 時：令和5年12月9日（土）Web 開催 参加人数：22 施設 35 名参加 研修内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 婦人科癌の診断と治療 ・ がん登録に必要な胃がんの知識 ・ 参加施設からの質問 ・ 奈良県からの情報提供 </p> <p><u>院内がん登録分科会</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会報告 ・ がん登録研修会開催報告 ・ 奈良県診療連携拠点病院等 院内がん登録 2020-2022年集計報告 </p>
<p>令和6年度 予定</p>	<p>令和6年度活動予定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度院内がん登録 分科会 がん登録研修会 開催（年1～2回） ・ 院内がん登録分科会開催（年1回） </p>

令和5年度 奈良県がん診療連携協議会 分科会報告

地域連携分科会

<p>分科会開催日</p>	<p>3月メール開催予定</p>
<p>令和5年度 実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域連携クリティカルパスの運用 →乳がん 実績確認予定 ○ 緩和ケア分科会と共同で研修会を実施 令和6年2月3日（土） 「Advance Care Planning のキホンとギモン ～臨床現場で感じている ACP の疑問について考える～」 聖隷三方原病院 緩和支持治療科 森 雅紀先生 ○ 口腔外科症例に対し、周術期サポートを実施継続
<p>令和6年度 予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域連携クリティカルパスの運用 →乳がん ○ 緩和ケアと分科会と共同で研修会を実施 ○ 口腔外科症例に対し、周術期サポートを実施継続

令和5年度 奈良県がん診療連携拠点協議会 分科会報告

放射線療法分科会

分科会開催日	メール開催予定 日程調整中
令和5年度 実績・予定	分科会メール会議の開催： 今年度もメール会議を開催し、県内の放射線治療体制の確認及び 情報共有を行う予定。今後も、定期的にメール会議を開催し、県 内の放射線治療実施施設間の協力関係の強化をさらにすすめて 行く予定である。